ゼミの申し込み方法

各講座に参加希望のかたは、かならず事前の申込をお願いします。
希望の人数とお名前を、メールかお電話でお伝えください。

E-mail:info@amekaze .jp
TEL：042-385-3191（平日 9:30-17:30）

なお、詳しい講座情報は、随時 **amekaze.jp** でお知らせしていきます。

雨風ゼミについて

雨風ゼミは、普段大学院などでしか学べない高度な環境技術を、一般の人でも親しめるようにと市民が集まって企画し、2012年の１月から始まった連続講座です。温熱環境や生物多様性、建築やコミュニティデザインなど、多彩な領域を楽しみながら地域資源についての知識を深め、「雨デモ風デモ活用する、持続可能な暮しの技術」を学ぶ一般講座として開かれ、環境技術に関しての「市民のセミプロ」を養成する機会としても機能することを目指しています。
第一期（２３年度）では全部で６回の講座を行い、のべ約 180 名の方が参加しました。

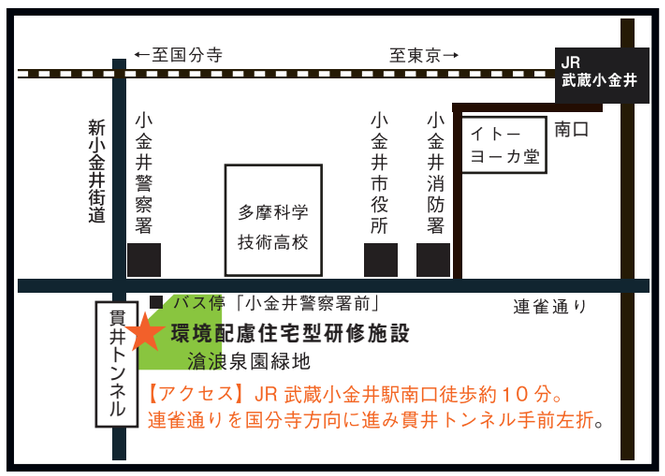
昨年度の講義が本になりました。ご興味のある方は info@amekaze.jp まで。

※この講座は、「東京都新しい公共支援事業」を活用して実施しています。

雨デモ風デモハウス
【会場】小金井市環境配慮住宅型研修施設
（愛称:雨デモ風デモハウス＊）
＊企画・設計・検証を担った市民のグループが付けた愛称です。

【住所】東京都小金井市貫井南町 3-2-16
【連絡先】
小金井市環境政策課：042-387-9817
施設に関連する問合せ：042-381-5006
9:00～17:00(火曜休)
info@amekaze.jp

より詳しくは、WEB サイト
amekaze.jp で。



平成24年度開講！

雨風ゼミ

身近な自然から環境技術を考える。
市民と大学・研究機関の共同研究

雨デモ風デモ有効活用！
未来のライフスタイル講座
熱 家 暮 農 水

2012年6月23日～2013年3月23日

【企画】NPO 法人グリーンネックレス【主催】環境配慮型ライフスタイル推進協議会

雨風ゼミ

【会場について】農ゼミを除き、会場は原則、雨デモ風デモハウスとなります。
【定員について】各回２０名程度を原則にしています。
【参加費について】家ゼミと暮ゼミは有料、熱ゼミと農ゼミと水ゼミは無料です。

家　地球の棲まい手学校 ～エクセルギーハウス見学＆営みラボ～

場所：雨デモ風デモハウス

当環境配慮住宅の根幹となっている「エクセルギーハウスシステム」という建築の仕組みを知り、「地球の棲まい手」になるための暮しの知恵を身につける講座です。本来の快適を自然から引き出し、電気等の一般エネルギーに依存しすぎないための「身近なエクセルギー」の活用技術を体系的に学んでいきます。

※回によって様々な分野からゲストをお招きする予定です。

【講師】黒岩哲彦
「環境を救う建築」をコンセプトとする『涼の家』を発展させ、2007 年から《エクセルギーハウスシリーズ》を関東一円で展開。東京都から先進的技術として評価され、『雨デモ風デモハウス』に技術を導入。三井農林 1200 シリーズ、三井ホーム環境共生住宅の環境配慮型技術導入のプロトタイプ開発にも携わる。

講座日程

各回 10:00～12:00　　参加費　1,000円

第１回：2012年7月21日（土）
第２回：2012年8月18日（土）
第３回：2012年9月22日（土）
第４回：2012年10月27日（土）
第５回：2012年11月24日（土）
第６回：2012年12月22日（土）
第７回：2013年1月26日（土）
第８回：2013年2月23日（土）
第９回：2013年3月23日（土）

暮　アーバンパーマカルチャー ～持続可能な都市と心、身体と環境～

コーディネーター：安達亜紀
場所：雨デモ風デモハウス

都市に住む私達が自然の仕組みや地球を学ぶことで「持続可能」に対してのセンスを身につけ、あらゆる「循環」や「繋がり」から、心と体のバランスにも着目。都市での暮らしや健康法、コミュニティをデザインします。

【講師①】設楽清和
パーマカルチャー・センター・ジャパン代表理事、国際認定パーマカルチャーデザイナー。上智大学外国語学部フランス語学科卒業後新潟で農業に従事。環境と人間のあり方を研究対象とし、ジョージア大学大学院にて人類学を専攻。帰国後パーマカルチャーに取り組む。

【講師②】石井凪
鍼灸あんまマッサージ指圧師、獣医師、登録販売者、パーマカルチャーデザイナー

講座日程

各回 13:00～16:00（第１回を除く）　　参加費　各回 1,000円

第１回：2012年8月8日（水）
　～都市と心と身体と環境
　※10:00～13:00
第２回：2012年9月12日（水）
　～都市における循環のデザイン
第３回：2012年10月10日（水）
　～心の健康の自給
第４回：2012年11月14日（水）
　～都市におけるコミュニティづくり
第５回：2012年12月12日（水）
　～身体の健康の自給
第６回：2013年1月9日（水）
　～感性を高め、免疫を高めるつながり
第７回：2013年2月13日（水）
　～持続可能な都市をデザインする

番外編：2012年10月27日～28日 藤野のパーマカルチャーセンター JAPAN にて合宿。詳細は http://www.pccj.net/

場所は原則雨デモ風デモハウスで行ないますが、回によっては場所を変更する場合がございます。詳細は amekaze.jp をご覧ください。

熱　住育ことはじめ ～夏の計測篇～

コーディネーター：杉本幸太郎
場所：雨デモ風デモハウス

２０１２年の冬季（１月～２月）に行った「熱」を学ぶゼミの、夏季編です。「涼しさ」に焦点を当て、誰でも簡単にできる計測方法を身に付け、涼しさを感じ取る人の身体の仕組みについて、ワークショップ形式で学習します。涼しさを感じ取る力を養い、身近な建築環境を理解し、雨デモ風デモ流環境配慮型の暮らし方を身につけます。

※会費は無料ですが、昼食代（￥1,000 前後）を頂きます。
※女性建築技術者の会有志の協力で進めています。

【講師】宿谷昌則
東京都市大学環境情報学部・大学院環境情報学研究科教授。身近な環境空間〈建築環境〉、そのほどよい状態はどのようにして創り出したらよいかを照明や暖房・冷房・換気の具体的なシステムを対象に研究。「資源性」とその「消費」を定量的に表現できる「エクセルギー」の概念を一貫して用い、“持続可能な人間社会”のありかたを提唱している、

日程

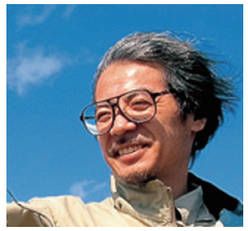
第１回：2012年８月４日（土）10:00～13:00
第２回：2012年９月８日（土）10:00～13:00

無料

農　生物多様性フィールドワーク in 学芸大学

コーディネーター：瀧本広子
場所：東京学芸大学環境教育研究センター（農園）

学芸大学の田んぼで生きもの調査の実習を行い、水田や湿地環境の生物多様性を再生する「ふゆみずたんぼ」の取り組みについてお話を伺います。ラムサール条約湿地の生態系の回復保全を行なっておられる岩渕成紀さんを講師に、生物多様性のもたらす恵みの検証結果と「生きもの調査」の実際を学ぶ講座です。



【講師】岩渕成紀
宮城県立田尻高校教諭等を経て、06 年に「NPO 法人田んぼ」を立ち上げる。雁、カモ類の生息地の復元を目指し、冬でも水田に水を張る「ふゆみずたんぼ」を提唱する。田んぼの生きもの調査など、子どもから大人まで興味を引き出す環境教育を実践中。

日程

2012年８月２５日（土）13:00～16:00
【後援】東京学芸大学環境教育研究センター

無料

水　ハケのフィールドワーク ～天地をめぐる水のお話～

コーディネーター：野口由紀子
場所：雨デモ風デモハウス

水が作った地形、雨水涵養域となっている国分寺崖線「ハケ」を知る。歩こう！学ぼう！水のまち・小金井。

無料

【講師】永瀬克己
法政大学デザイン工学部建築計画研究室教授
モノ - 建築 - 地域を貫く調和の形態を探究．バランスのとれた地域社会を構築するために町並みや建築のデザインを様々な角度からさぐる。グリーンスクールでのエコハウス制作等市民活動を多数サポートする。

講座日程

各回 14:00～17:00

第１回：2012年６月23日（土）～水みちリサーチ「ハケの都市計画」
案内人：神谷博（株式会社計画水系デザイン研究室、法政大学エコ地域研究所研究員）
第２回：2012年９月22日（土）～暮らしに活かす雨水活用術を紹介
案内人：倉宗司（みずとみどり研究会、雨水活用建築普及小委員会）
第３回：2013年１月21日（土）～滄浪泉園から・崖線の歴史と生態
案内人：歴史／多田哲（小金井市文化財センター学芸員）植生／池竹則夫（小金井市環境市民会議）